

「どうせ」の共起関係と文類型について ——韓国語の副詞「어차피, 이왕(이면)」 との対照を兼ねて——

呉 珠 熙

1. はじめに

現代日本語のモダリティ副詞「どうせ」は、単文や複文の従属節に生起し、接続助詞と文末のモダリティ形式との共起関係において複雑な様相を見せている。そのため、「どうせ」の意味と用法の解釈については、先行研究によって見解の相違を見せている¹。さらに、「どうせ」を伴う文は後続文に対する根拠を表すこともできることから、連文の観点からの考察を行う必要もある。従って、本稿では、まず、「どうせ」の共起関係や当該事態（「どうせ」を伴う文）と他の事態との関係を中心に「どうせ」の文類型を設定する。次に、「どうせ」に関係する前提を具体化し、その前提との関わりから「どうせ」の用法について考察を行う。最後に、予め設定した「どうせ」の文類型を用いて、各用法における共起制限や後続事態との関係を体系的に提示することを試みる。

また、「どうせ」は英語、フランス語などの欧米の言語とよく比較され、その意味と用法を翻訳することが困難であることから、日本語の特有な表現として扱われてきた²。では、「どうせ」を日本語と言語構造上類似しているところが多

1 代表的な研究としては川端（1983）、森本（1994）などがある。

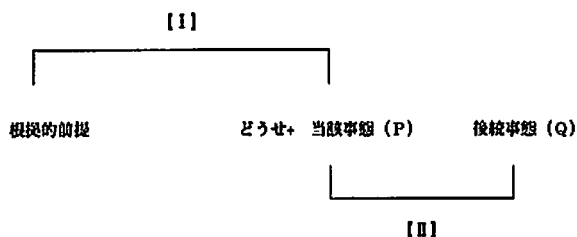
2 代表的な研究としては板坂（1971）、多湖（1977）、西原（1987）、蓮沼（1987）などがある。

いといわれている韓国語と比較した場合には、どのような結果が得られるのであろうか。本稿では、「どうせ」の用法を対応する韓国語の副詞を用いてどのように伝達することができるか、についても考察を試みる。「どうせ」は、日本語教育の場合においてもその意味と用法の複雑さによって、難語として扱われている³。従って、これらの副詞とそれに対応する韓国語の副詞との比較を行い、これらの意味と用法のうち、どの部分が翻訳可能で、どの部分が翻訳不可能であるかを明らかにすることは、韓国語を母語とする日本語学習者における日本語習得にも役立つと考えられる。

2. 「どうせ」を伴う当該事態と他の事態との関係

「どうせ」は、当該事態を前提から当然帰結するものとして捉える（【Ⅰ】）と同時に、後続事態に対する理由・根拠を表わす（【Ⅱ】）という二つの事柄を結びつけるという機能を持っている副詞である。

【図 1】



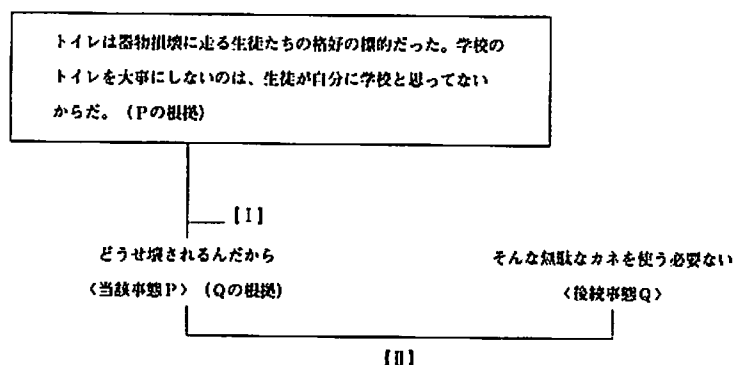
次の例(1)は【図 2】から分かるように、【図 1】の関係が文脈中に明示されている例である。

3 代表的な研究としては小林（1988）、大関（1993）などがある。

- (1) 学校のトイレは元々きれいとは言えないうえ、たいてい校舎の隅にある。

トイレは器物損壊に走る生徒たちの格好の標的だった。「学校のトイレを大事にしないのは、生徒が自分の学校と思ってないから（根拠的前提）。だったら、生徒たちの手できれいなトイレをつくらせてみたらいい」そんな教育長の発案で、生徒たちにどんなトイレがいいかを聞くアンケートから、新しいトイレづくりは始まった。教師からはこんな意見も出た。「どうせ壊されるんだから（当該事態P（Qの根拠））、そんな無駄なカネを使う必要ない（後続事態Q）」「壊されないように、鋼鉄製のトイレにして欲しい」（アエ981123）

【図2】



以上のように「どうせ」は、前提と後続事態という二つの事柄と同時に関係を構成することができるということから、その共起関係や文類型は複雑な様相を見せている。多くの副詞が単文レベルでその意味と用法の分析が可能であるのに対し、「どうせ」は連文の観点から考察を行う必要がある。次節では、実例を中心に「どうせ」の共起関係を確認し、その結果に基づいて「どうせ」の文類型を設定する。次に、前提と当該事態、そして、後続事態との関係を中心に「どうせ」の意味と用法について考察を行うことにする。

3. 「どうせ」の共起関係と文類型

3.1 「どうせ」の共起関係

実例を中心に「どうせ」と文末のモダリティ形式との共起関係をまとめると、
【表1】のようになる。

【表1】

「どうせ」を伴う文の形式 文末の共起形式*		単文	複文の従属節**			どうせなら	合 計
			i		ii		
			(のだ) から	し	なら		
判断系	断定 用言終止形	97(40.41)	25(42.37)	5(20.83)	•	•	127(28.92)
	推量 (の) だろう	96(40.00)	2(3.38)	1(4.16)	•	•	99(22.55)
	確信 に違いない	3(1.25)	•	•	•	•	3(0.68)
	に決まっている	7(2.91)	•	•	•	•	7(1.59)
	説明 のだ	29(12.08)	7(11.86)	1(4.16)	•	•	37(8.42)
	だもの	6(2.50)	•	•	•	•	6(1.36)
待ち 望み 系	必然 なければ ならない	2(0.83)	1(1.69)	•	4(5.97)	3(6.12)	10(2.27)
	意志 (よ) う	•	8(13.55)	3(12.50)	11(16.92)	8(16.32)	30(6.83)
	願望 たい	•	1(1.69)	•	18(26.86)	7(14.28)	26(5.92)
	てほしい	•	•	•	4(5.97)	4(8.16)	8(1.82)
	提案 ほうがいい	•	6(10.16)	3(12.50)	16(23.88)	16(32.56)	41(9.33)
	たらどうだ	•	1(1.69)	2(8.33)	6(8.95)	3(6.12)	12(2.73)
	ないか	•	•	1(4.16)	3(4.47)	•	4(0.91)
	許容 助誘 ていい	•	1(1.69)	7(29.16)	•	•	8(1.82)
	(よ) う	•	3(5.08)	•	2(2.98)	4(8.16)	9(2.05)
	命令 命令形	•	3(5.08)	1(4.16)	3(4.47)	3(6.12)	10(2.27)
	てください	•	1(1.69)	•	•	1(2.04)	2(0.45)
合 計***		240 (54.66)	59 (13.43)	24 (5.46)	67 (14.26)	49 (11.16)	439 (100.00)

* 本考察では、仁田(1991)の分類に従い、文末モダリティ形式を判断系と待ち望み系に二大別し、さらに、下位分類を行った。文末モダリティ形式の具体的な形式については、森田・松本(1989)、益岡・田部(1992)も参考にした。

** 従属節の場合には、主節の文末モダリティ形式によって分類した。

*** () は縦列の合計を100.00%にした場合の各セルの比率を表し、() は右下の全合計を100.00%にした場合の比率を表す。

まず、単文の場合、「どうせ」は断定、推量、確信などの判断系の文末のモダリティ形式と主に共起する。

次に、「どうせ」が複文の従属節に現れる場合には、主節の文末のモダリティ形式が判断系であるか待ち望み系であるか、によって2つのグループに分けられる。(i)は理由を表わす「(のだ) から、し」節に現れる「どうせ」の場合であるが、主節には判断系と待ち望み系の両方のモダリティ形式が見られる。そして、(ii)は仮定条件を表わす「なら」節に現れる「どうせ」の場合であり、主節のモダリティ形式には待ち望み系の例しか見られない。

3.2 「どうせ」の文類型

2節で、「どうせ」は前提、または、後続事態という2つの事柄と当該事態を結びつけるものであることを明らかにした。しかし、前提は言表化されない場合もあるので、文類型を設定する場合には考慮に入れないことにする。本節では、3.1節で考察した「どうせ」と文末のモダリティ形式との共起関係の結果に、「どうせ」を伴う当該事態(P)が、後続事態(Q)の根拠を表わしているかどうか(【図1】の【II】の関係)という観点を加え、「どうせ」の文類型を設定することにする。

まず、単文に現れる「どうせ」の用例は、「どうせ」を伴う当該事態(P)と後続事態(Q)とが意味的な関係を持っていないもの(1)と「どうせ」を伴う当該事態(P)が後続事態(Q)の根拠を表すもの(2)に分けられる。次に、「どうせ」が複文の従属節に現れる場合、「どうせ」を伴う当該事態(P、従属節の内容)はすべて後続事態(Q、主節)の根拠を表していると言える。しかしながら、理由を表わす「(のだ) から、し」節に現れる「どうせ」の場合、主節のモダリティ形式には、判断系と待ち望み系の両方が用いられるのに対し、仮定条件を表わす「なら」節に現れる「どうせ」の用例は、主節のモダリティ形式が待ち望み系に限られることから、両者を(3)と(4)として区別することにする。

以上をまとめると、【表2】のようになる。

【表2】

		当該事態	後続事態
単文	1	どうせPだ (119:27.10%)	—
	2	どうせPだ	Q だ/しよう (120:27.33%)
複文	3	どうせP (のだ) から	Q だ/しよう (84:19.13%)
	4	どうせP (の) なら	Q しよう (116:26.42%)

次節では、「どうせ」の意味と用法について考察を行う。さらに、【表2】の文類型を用いて各用法における共起制限や後続事態との関係を体系的に示すことにする。従って、本節で設定した各文類型の実例については、次節で各用法別に該当する文類型を提示するとき、具体的に取り上げることにする。

4. 「どうせ」の意味と用法 (韓国語の副詞との対照を兼ねて)

「どうせ」の用法は前提と後続事態という二つの事態との関係によって、「確信的用法」と「関係的用法」に分けられる。

以下では、「どうせ」の各用法についての説明と韓国語の副詞との対照を行う。

4.1 「どうせ」の〔確信的用法〕と「어차피」

「どうせ」の〔確信的用法〕とは、未確認の当該事態 (P) を前提的な知識 (以下、〔根拠的前提〕と呼ぶ) を根拠にし、確定的なものとして捉える場合である。「どうせ」の〔確信的用法〕の場合、当該事態が未確認の事態なので、推量の文末表現と共起する用例が多く、「どうせ」を推量副詞に入れ替えても文は成

4 文類型として示すときには、判断系の文末のモダリティ形式の代表形を「だ」(断定)、待ち望み系の文末のモダリティ形式の代表形を「しよう」(意志・勧誘)にする。なお、() 内の数値は、各文類型に該当する用例数と全用例数 (439) を100.00%にした場合の比率を示したものである。

立する(ただし、文意は異なる)。「確信的用法」は、当該事態が後続事態の判断や実現の理由・根拠を表しているかどうか、つまり、後続事態と意味的關係を持っているか否かによって、さらに、次のように、二分することができる。

〔確信的用法1〕「根拠的前提」—どうせ+当該事態 (P)

〔確信的用法2〕「根拠的前提」—どうせ+当該事態 (P)—後続事態 (Q)

3.2節で設定した「どうせ」の文類型を対応させると【表2-1】のようである。

【表2-1】

		P (当該事態)	Q (後続事態)
確信的用法1	1	どうせPだ	—
	2	どうせPだ	Q だ/しよう
確信的用法2	3	どうせP (のだ) から	Q だ/しよう

「どうせ」の〔確信的用法〕に対応する韓国語の副詞としては「어차피」がある。まず、「어차피」は、文脈中、後続事態の根拠を表さない「どうせ」の〔確信的用法1〕の場合には、用いられないことができない(例(2)~(4))⁵。

(2) 原田 あ、愛ちゃんの…

大沢 (ちょっとかぶって) ちょっと、あんた、どういうつもり!

原田 は?

大沢 この子の父親に、何か言われたんでしょ!

5 本文の用例や引用文の日本語訳および韓国語訳は筆者によるものである。そして、「どうせ」の用例を「어차피, 이왕(이런)」を用いて韓国語訳をした場合、5人の韓国語母語話者に「韓国語としての自然さ」について判定をもらった。本稿では、3人以上が不自然であると判定したものを非文とした。

原田 そんな、無関係ですよ

大沢 どうせ、私があの子を金ズルにしてるって、泣きつかれたんでしょ。

訳) 오오사와 *어차피 내가 그 애를 돈줄로 이용하고 있다고 하면서
울며 매달렸겠죠.

原田 ちょ、ちょっと待って下さい。とにかく、中へ入って

ドアを閉める音 (ガチャン) (ぬく)

- (3) 「こんなところへ、君はたびたび来るのかね」「二三度来たわ」「誰と来るんだね。どうせ独りじゃないでしょう」「お友達と……」「どんな友達さ。男だろう」(青春)

訳) 누군가와 같이 왔겠지. *어차피 혼자서 아니었겠지요?

- (4) 栄子はもともと父の妾だった。前身は何であったか知らない。いつも濃い化粧をるところから見れば、どうせ何か水商売であったに違いない。(青春)

訳) 항상 화장을 진하게 하고 있는 걸 보면, *어차피 술장사를 했던게 틀림없어.

これに対し、当該事態(P)が後続事態(Q)の根拠を表す「どうせ」の〔確信的用法2〕の例(5)~(7)は、「어차피」を用いて表すことができる。そして、「어차피」の場合にも、未確定的な事態を確定的なものとして捉えるとき、「どうせ」と同じく、その判断の根拠になる話者の経験や知識である「根拠的前提」を踏まえていると考えられる⁶。

- (5) のちに文化勲章を受けた詩人の故堀口大樹(だいがく)さんが、先立って文化功労者に選ばれたとき(七〇年)、私はお宅にうかがった。「どうせ、うれ

6 例(5)は、「受賞者に向けられる記者の基本的な質問」、例(6)は、「北村は同じ会社の同僚である」、例(7)は、「話者は出家者である」という前提的な知識を根拠に「どうせ」が用いられているが、「어차피」も、同じくこのような前提的な知識を根拠にして用いられていると言える。

しいか、なんて聞くんでしょ？だからこれ書いてきました」と堀口さんはほほえんで、半切を出した。(朝日951028)

訳) 「어차피, 얼마나 기쁜가 그런걸 몰으실 거죠? 그래서 이걸 적어 놓았어요」

- (6) 北村がいった。「いやいいんだ。おれはいま朝食がわりにミルクコーヒーを飲んだ」加藤は北村安春が好きでなかった。「ちょっときみに話したいこともあるのでね」北村安春はそういつて歩き出した。「それなら歩きながら聞こうか、どうせきみも、これから会社へ行くんだろう」「それが歩きながら話すような話ではないのだ。きみに取っては一生の問題になるような話なのだ」

(孤高)

訳) 그럼 걸으면서 들을까, 어차피 자네도, 지금 회사로 가는 길이지 않아?

- (7) 俗世に未練を残したまま出家した彼(二一)は、身の回りの品を詰めたボストンバッグに、携帯ラジオを忍ばせておいた。出家者はラジオを禁じられている。外部の情報が入るので、煩悩(ぼんのう)が増す、というのだ。彼は家を出るときに、こう考えた。「ラジオは俗世とつながる唯一のもの。ライフラインだ」出家した先は教団の大阪支部だった。迷いは続いていた。「戸籍謄本を取りに行きます」そう言って、今年一月三日、彼は自宅に戻った。出家してまだ四日目である。どうせこれから何もできなくなる。やりたいことをやってしまおう、と思った。(朝日951217)

訳) 어차피 이제부터 아무 것도 못하게 된다. 하고싶은 일은 다 해버려자.

つまり、「어차피」は、前提を根拠にし、当該事態を確定的なものとして捉えた上、後続事態の判断や実現に対する根拠として提示する「どうせ」の〔確信的用法2〕の場合だけに用いられるものと言える。次は、「どうせ」の〔確信的用法2〕に対応すると考えられる「어차피」の実例である。

- (8) 우리는 최고급 술과 안주를 부탁했고 매상액이 눈에 보이게 주문을 했다. 어차피 이 술값은 노선 상무가 지불할 테고, 그렇다면 제대로 술을 마셔도 괜찮다 싶었다. (인간)

訳) 我々は最高級のお酒とおつまみを頼み、売り上げが目立つほど注文した。
どうせこのお酒代はロセン常務が支払うはずだし、だったら本格的に飲んでもいいと思ったからだ。

- (9) "어차피 간호사들한테도 휴가를 주어야 할 테니까 거기에 맞추어서 잠을 내보든지 합시다." (남자)

訳) “どうせ看護婦達にも休暇をあげなければならないのだから、それにあわせて時間をつくりましょう”

ここで、「어차피」の意味について、辞書の記述を中心に検討しよう⁷。

【어차피】

(I) 【표준국어대사전 (標準国語大辞典)】

어차피(於此彼) 부 이렇게 하든지 저렇게 하든지, 또는 이렇게 되든지 저렇게 되든지. ㉠ 어차피 죽을 바엔 밥이라도 배불리 먹고 싶다./기차시간은 어차피 늦었으니 다른 교통수단을 알아 봐야겠다. (p.4231)

訳) 副 いずれにせよ (ああしても、こうしても (韓国語の直訳))、どうせ。

㉠ どうせ死ぬのなら、ご飯でも腹一杯食べたい。/列車の時間には、どうせ間に合わないから、他の交通手段を調べよう。

7 「어차피」と次節で取り上げる「어왕(어면)」は、韓国語の副詞に関する代表的な研究(구원미(1993), 박선자(1983), 손남익(1995), 이환목(1976), 임유종(1997), 장영희(1995), 정교환(1987), 최현배(1937), 황병순(1984) 등 (가나다順))で言及されておらず、管見の限りではこれらの副詞の意味と用法に関する記述がない。そのため、本稿では「어차피」と「어왕(어면)」の意味と用法について辞書の記述を中心に紹介する。

(II) 『대국어사전 (大國語辭典)』

어차피(於此彼) 부이렇게 하든지 저렇게 하든지. 이리거나 저리거나.

어떻게 되든지. 어찌하든. 어차피. Anyway. (p.1392)

訳) 副 いずれにせよ。とにかく。

上記のような辞書の記述から、韓国語の副詞「어차피」は、いずれにせよ同じ結果になるということを表すものと言える。

「어차피」の実例を検討してみると「どうせ」と同じく、単文はもちろん複文の従属節にも使われる副詞であることが分かる。そして、当該事態(P)が確定的な事実を表す場合はもちろん、未確認の不確かな事態を表す場合もあるが、当該事態が未確認の不確かな場合、「どうせ」の「確信的用法」に対応する。ただし、「어차피」の場合は当該事態(P)を後続事態(Q)の根拠として提示する【図2】の【II】の関係を必ず表すため、当該事態が後続事態の根拠を表さない「どうせ」の「確信的用法1」の場合には対応しない。

このように、後続事態と関係を持っていない「どうせ」の「確信的用法1」は、韓国語で表すことが難しい。日本語の文意に近くするためには、「また」を用いて、同じこと(話者の経験などのような前提的な知識)が繰り返されるという表現を使うか、「確かに、明らかに、絶対に」などのような確信を表す副詞を用いると「どうせ」の「確信的用法1」に近い表現になると考えられる。

4.2 「どうせ」の「関係的用法」と「어차피, 이왕(이면)」

「どうせ」の「関係的用法」は、確定的な当該事態を、後続事態の判断や実現に対する根拠として提示するものである。つまり、【図1】の【II】の関係に重点をおいた用法といえる。

【関係的用法】 どうせ+当該事態(P)－後続事態(Q)

「どうせ」の〔関係的用法〕は、後続事態のモダリティ形式に制限があるか否かによって、さらに〔関係的用法1〕と〔関係的用法2〕とに分けられる。「どうせ」の〔関係的用法〕を2節で設定した「どうせ」の文類型に対応させると【表2-2】のようである。

【表2-2】

		P (当該事態)	Q (後続事態)
関係的用法1	2	どうせPだ	Q だ/しよう
	3	どうせP (のだ) から	Q だ/しよう
関係的用法2	4	どうせP (の) なら	Q しよう

「どうせ」の〔関係的用法1〕とは、「のだから、し」節に用いられ、後続事態の判断・実現に対する根拠を表すが、主に、相手の負担を軽くするための根拠を提示するときに用いられると言える。そして、この場合には、「어차피」を用いて表すことができる。

(10) 優子 (OFF から) お待たせエ。

竹之内 あ、優子さん。今日はすみません、わざわざ来てもらって。

優子 いいんです。どうせ春休みだし、バイトに行くまで時間あるし…。

(彼女)

訳) 유우코 괜찮아요. 어차피 봄방학이고, 아르바이트 갈 때까지 시간도 있으니까…

(11) 「それでね、あなたの意識がなくなったら、私あなたを冷凍しちゃおうと思うんだけど、どうかしら?」「好きにしていよ。どうせもう何も感じないんだから」と私は言った。(世界)

訳) 좋을 대로 하세요. 어차피 이제 아무 것도 느낄 수 없으니까

(12) 「ところで、そのガラクタはどうします? どうせ帰り道だから、車に載せて行きましょうか」(人)

訳) 그런데 저 집은 어떻게 할 거예요? 어차피 돌아가는 길이니까,
차에 실어 드릴까요?

- (13) 「この度は無理なお願いをして、恐縮致しております」「いえいえ、どうせ
部屋が空いているのですから一向に構わないのですよ」「ありがとうございますま
す」志方は深くと頭を下げた。(花)

訳) 아니에요. 어차피 비어있는 방이니까, 상관없어요.

次に、「どうせ」の〔関係的用法2〕は、「なら」節に用いられ、当該事態(従属節の事態)の実現を確定的であるとして捉えた上で、後続事態の実現に対する根拠として提示するものである。そして、〔関係的用法2〕には、当該事態をより望ましいものとして実現させようという願望が想定されているため、主節には待ち望み系のモダリティ表現だけが用いられるという共起制限がある。〔関係的用法2〕の場合には、「어차피」と「이왕」の2つの副詞が使い分けられる。

まず、次のように、当該事態(従属節)の内容が否定的なものである場合には、「어차피」が用いられる。「이왕」は用いられない。

- (14) 「どうせゆく先に望みがねえんなら、いつそいまのうちに、職を変えるほうがいいんじゃないだろうか」(さぶ)

訳) (어차피/*이왕) 앞날에 희망이 보이지 않는다면, 오히려 지금 직업을 바꾸는 편이 낫지 않을까?

- (15) どうせ三年間試合に出られないのなら、第二野球部をつくって自分たちでやる。(朝日950219)

訳) (어차피/*이왕) 삼 년간 시합에 출전하지 못한다면, 제야야구부를 만들어 우리끼리 하겠다.

- (16) 「どうせ監獄に入るなら、ここで死ぬ」(朝日950103)

訳) (어차피/*이왕) 감옥에 들어간다면, 여기서 죽는 편이 낫다.

- (17) 「どうせ再開発で取り壊されるなら、いまお金をかけるより、もう少し辛抱する」(朝日940605)

訳) (어차피/*이왕) 재개발로 철거된다면, 지금 돈 들이는 것보다, 좀 더 참자.

これに対し、次のように、当該事態の内容が否定的なものではない場合には、「어차피」より「이왕」のほうが自然な表現になる。

- (18) 早苗「(食べながら) どうせあげるんなら手作りチョコの方がいいと思うな」
(パレ)

訳) 사나에「(식사를 하면서)(이왕/??어차피)줄 거면 직접 만든 초콜릿이 좋지 않을까?」

- (19) どうせ子供を産むなら、ほしがって、ほしがって、そうして産ませてもらいたいわ。(忍ぶ)

訳) (이왕/??어차피) 아기를 낳는 거라면 원하고 원해서 그렇게 해서 놓고 싶어요.

- (20) 「どうせ目指すなら一千回に挑んだら」(朝日951120)

訳) 「(이왕/??어차피) 목표로 할거면 천 회에 도전해 보지 그래.」

ここで、「이왕」に意味について辞書の記述を中心に紹介すると次のようである。

【이왕】

- (1) 『표준국어대사전 (標準国語大辞典)』

이왕 (已往) 부 이미 정해진 사실로서 그렇게 된 바에=이왕에 (已往-). ¶ 이왕 시작한 바엔 끝을 봐야 겠다./ 이왕에 할 일이라면 빨리 해 버리자. (p.4948)

訳) 副すでに決まった事実として。そうなった以上には。『どうせ始まったからには、最後までやり遂げる。』どうせやることなら早くやっしまおう。

(II) 『대국어사전 (大國語辭典)』

이왕 (已往) 명 이전 (以前) 또는 그 전. The past

부 이미 그렇게 된 바에. 기왕 (既往). (p.1655)

訳) 名 以前、または、その前。

副すでにこうなったからには。

「이왕」の実例を検討してみると、単文には用いられず、理由や仮定を表す従属節だけに用いられる。そして、「どうせ」の〔関係的用法2〕と同じく、主節には待ち望み系のモダリティ表現だけが用いられるという共起制限がある。

つまり、「이왕」は当該事態（従属節の内容）を確定的なものとして捉えた上、後続事態の実現の根拠として提示するものと言える。但し、例(4)~(7)のように、当該事態の内容が否定的な場合には用いられないという制限がある。

なお、「이왕」は、理由節にも用いられることから、「(のだ) から、し」節に用いられる「どうせ」の〔関係的用法1〕の場合においても用いられると考えられるが、実際には、用いることができず、「어차피」だけが用いられる。それは、「どうせ」の〔関係的用法1〕における当該事態と後続事態との関係が積極的なものではないということに起因していると考えられよう。つまり、「どうせ」の〔関係的用法1〕の場合、主に、話し手が相手の負担を軽くするための根拠として当該事態を提示しているため、当該事態と後続事態の間では、「大丈夫、かまわない、許容できる」という意味関係が成立していると言える。これに対し、「이왕」は、次の実例からもわかるように、理由節に用いられる場合にも、より望ましい事態実現を働きかける根拠として当該事態を提示するものであるため、「どうせ」の〔関係的用法1〕には「이왕」を用いることができない。

- (21) " 좋습니다. 이왕 전화 했으니 할 말 하겠습니다. " (인간)

訳) "わかりました。*どうせ電話したのだから、話したいことをすべて話しましょ"

- (22) "오늘은 이왕 우리가 먼저 시작한 것이니까, 앞으로 한 시간만 더 우리가 연주할게. 우리가 가고나서 너희들이 하면 되지 않아?" (영웅)

訳) "今日は *どうせ我々が先に始めたのだから、これからまたもう一時間演奏するよ。あなた達は、私達が帰ってからやればいいでしょ"

このように、「이왕」には「どうせ」の〔関係的用法2〕と同じく当該事態をより望ましい事態として実現させたいという話者の願望が想定されていると考えられる。そして、前述した「이왕」の共起制限、つまり、主節には待ち望み系のモダリティ表現だけが用いられるという現象もこのような事実が反映された構文的な現象といえる。

最後に、「どうせなら」には、「이왕이면」が対応する。「이왕이면」は、語構成から副詞「이왕」と仮定の接続助詞「이면 (なら)」とに分析できる⁸。「どうせなら」の場合は、「이왕이면」を用いて、すべての用例を表すことができる。

- (23) どうせならもっと若くて性格のいいコと結婚したいね! (刑事)

訳) 이왕이면 더 젊고 성격 좋은 여자랑 결혼하고 싶구나!

- (24) どうせなら全部無農薬でやりたい。(朝日940524)

訳) 이왕이면 전부 무농약으로 하고 싶다.

- (25) どうせなら、日本新に挑みたかった。(朝日000624)

訳) 이왕이면 일본 신기록에 도전하고 싶었다.

8 韓国語では、「어차피라면」という表現はない。「なら」に対応する韓国語の接続助詞は、前接の単語が母音で終わっていると「라면」、子音で終わっていると「이면」になる。

5. まとめ

本稿では、実例分析を中心に「どうせ」の共起関係を明らかにした。そして、当該事態と他の事態との関係や共起関係の分析結果を用いて「どうせ」の文類型を設定した。また、根拠的前提との関わりを中心に「どうせ」の用法を「確信的用法」と「関係的用法」に分け、各用法の文類型と共起関係を体系的に提示した。「どうせ」の文類型と各用法の関係をまとめると次の【表3】のようである。

【表3】

		当該事態	後続事態	用 法	
文 類 型	単文	1 どうせPだ	—	確信的用法-1	×
		2 どうせPだ	Q だ/しよう	確信的用法-2	×
	複文	3 どうせP (のだ) から	Q だ/しよう		関係的用法-1
		4 どうせP (の) なら	Q しよう	×	関係的用法-2

さらに、「どうせ」の用法を対応する韓国語の副詞を用いてどのように伝達することができるか、についても考察を試みた。「どうせ」の各用法と韓国語の副詞「어차피, 이왕(이면)」との対応関係をまとめると次のようである。

【表4】

「どうせ」	確信的用法	確信的用法-1	「어차피, 이왕(이면)」を用いて翻訳不可
		確信的用法-2	「어차피」
	関係的用法	関係的用法-1	「어차피」
		関係的用法-2	当該事態が否定的な内容の場合: 「어차피」
			当該事態が否定的な内容ではないの場合: 「이왕」 〔どうせなら〕: 「이왕이면」

参考文献

(韓国語文献)

- 구연미(1993)『우리말 임의 성분 연구』, 부산대학교 박사 학위 논문
박선자(1983)『한국어 이치말 연구』, 부산대학교 박사 학위 논문
손남익(1995)『국어부사연구』, 박이정
이환목(1976)『수식의 논리(1)』, 『어학교육9』, 전남대학교 어학 연구소, pp.89-97
임유중(1997)『국어 부사의 범주 정립과 호응 및 어순에 관한 연구』, 한양대학교 박사 학위 논문
장영희(1995)『현대국어 화식 부사의 의미연구』, 숙명여자대학교 박사 학위 논문
정교환(1987)『국어 문장부사연구』, 동아대학교 박사 학위 논문
최현배(1937)『우리말본』, 정음사
황병순(1984)『국어부사에 대하여』, 『배달말(9)』, pp.73-99
『대국어사전(수정판)』(1981) 양주동·이승녕 현문사 p.4231, p.4984
『표준국어대사전(1999)』국립국어연구원, p.1392, p.1655

(日本語文献)

- 板坂 元 (1970)『いっそ・どうせ』『国文学 解釈と鑑賞』7月 至文堂 pp.165-170
—— (1971)『日本人の論理構造』講談社新書
大関真理 (1993)『日本語教育の視点からみた副詞』『早稲田大学大学院教育学研究科紀要』 pp.1-14
川端善明 (1983)『副詞の条件-叙法の副詞組織から-』渡辺実綱『副用語の研究』明治書院 pp.1-34
金田一春彦 (1962)『日本語の生理と心理』至文堂
小林典子 (1988)『外国人日本語学習者による副用語の誤用-誤用例の分類の試み』『日本語教育論集』3 筑波大学留学生センター pp.29-47
多湖 輝 (1977)『深層心理術』ごま書房
寺村秀夫 (1978)『語法と社会通念』『日本語・日本文化8』大阪外国語大学研究留学生別科 pp.1-21
西原鈴子 (1987)『話し手の価値判断-その含意性と異冒語への伝達の問題-』『研究報告集8』国立国語研究所 秀英出版 pp.125-157
—— (1988)『異冒語間伝達における結束性の移行』『研究報告集9』国立国語研究所秀英出版 pp.85-109
仁田義雄 (1991)『日本語のモダリティと人称』くろしお出版
連沼昭子 (1987)『副詞の語法と社会通念-「せっかく」と「さすがに」を例として-』

『言語学の視界』大学書林 pp.203-222

益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法—改訂版—』くろしお出版

森田良行・松本正恵(1989)『NAFL 選書 5 日本語表現文型—用例中心・複合辞の意味と用法—』アルク

森本順子(1994)『日本語研究叢書 7 話し手の主観を表す副詞について』くろしお出版

渡辺 実・張 麟声(1983)『日中副詞の比較—モード副詞を中心に—』渡辺 実編『副用語の研究』明治書院 pp.453-473

資料一覧

<新聞>

朝日新聞 社説 85-86、00、2-4、6-8 / 天声人語 85-87、00、2-4、6-8 /
レイディ通信(対談) 99、10-00、7 / アエラ(おすすり記事) 98、10-00、
7 / ひととき(読者投稿) 99、2-00、5 / 自にごほび隊(趣味) 99、2-00、
3 / 地球の暮らし(エッセイ) 98、10-00、03

毎日新聞 社説 '99、4-00、3

<シナリオ>

『土曜ドラマ館』(ラジオ): FM福岡土曜日 12:30-12:55 放送 '97、10-'00、4
ドラマシナリオ: 1984-2000

<小説> 新潮文庫100冊 CD-ROM 版

『アメリカひじき・火垂るの墓』(野坂昭如、1960) / 『エディプスの恋人』(筒井康隆、1970) / 『コンスタンティノーブルの陥落』(塩野七生、1980) / 『さぶ』(山本周五郎、1960) / 『一瞬の夏』(沢木耕太郎、1980) / 『塩狩峠』(三浦綾子、1960) / 『花埋み』(渡辺淳一、1960) / 『華岡青洲の妻』(有吉佐和子、1960) / 『雁の寺・越前竹人形』(水上勉、1960) / 『錦織』(宮本輝、1980) / 『孤高の人』(新田次郎、1960) / 『国盗り物語』(司馬遼太郎、1960) / 『黒い雨』(井伏鱒二、1965/66) / 『砂の女』(安部公房、1960) / 『山本五十六』(阿川弘之、1960) / 『女社長に乾杯!』(赤川次郎、1987) / 『沈黙』(遠藤周作、1966) / 『青春の蹉跎』(石川達三、1960) / 『検家の人びと』(北杜夫、1960) / 『太郎物語』(曾野綾子、1970) / 『新橋島森口青春篇』(椎名誠、1980) / 『人民は弱し官吏は強し』(星新一、1960) / 『忍ぶ川』(三浦哲郎、1960) / 『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』(村上春樹、1985) / 『戦艦武蔵』(吉村昭、1960) / 『砂の上の植物群』(吉行淳之介、1960) / 『若き数学者のアメリカ』(藤原正彦、1970) / 『点と線』(松本清張、1950)

用例出典

(アエ)：アエラ（おすすり記事）

(朝日××××××)：朝日新聞（社説）、年、月、日

(刑事)：スチュワーズ刑事、フジテレビ、1997

(バレ)：バレンタインに何かが起きる（恋はストレート）、TBS、1991

(青春)：『青春の蹉跎』、石川達三、新潮社、1968

(花)：『花埋み』、渡辺淳一、新潮社、1970

(さぶ)：『さぶ』、山本周五郎、新潮社、1960

(世界)：『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』、村上春樹、新潮社、1985

(人民)：『人民は弱し官吏は強し』、星新一、新潮社、1969

(人間)：인간시장 제1부(7), 김홍신, 행림출판, 1984

(영웅)：마지막 영웅 빅토르 쾨(상), 유익서, 예음, 1995

(남자)：남자에 대한 한 보고서, 이성우, 한뜻, 1995